

国道45号災害復旧だより

がんばろう!東北

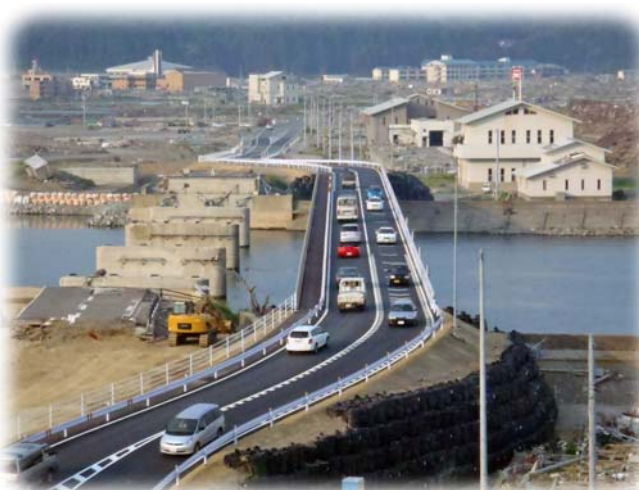
陸前高田市
気仙町

国道45号 気仙大橋の仮橋が通行可能になりました

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の津波により、国道45号気仙大橋が落橋し、道路利用者の皆様には大変ご不便をおかけしておりましたが、震災から約4ヶ月を経て、7月10日（日）に通行可能となりました。

天候に恵まれたことや、施工業者が休日返上の作業体制を取り、作業の効率化を図ったことで当初より工期は大幅に短縮され、予定より2ヶ月以上も早く通行可能の運びとなりました。紙面を借りて、土地所有者、漁協関係者の方々、ならびに行政の各管理担当者の方々のご理解・ご協力に心から感謝申し上げます。

通行開始に先立ち、三陸国道事務所長による工事完成説明のあと、気仙小学校児童より、工事を担当した東亜建設工業(株)現場代理人と(株)明和土木 代表取締役へお礼の花束が贈呈され、三陸国道事務所長の合図により、午前10時10分頃、通行が可能となりました。なお、途中で津波注意報が発令となりましたが、その後、一般車両の通行が始まりました。完成説明会や陸前高田市長などの挨拶も切り上げとなり、関係者も速やかに避難するなど、慌ただしい中での通行開始となりましたが、寸断されていた交通の確保はもとより、復興へ向けた新たな一歩となることが期待されます。



気仙沼側から大船渡方面を望む

7月10日（日）

国道45号 気仙大橋仮橋 完成説明会が行われました

工事完成説明



花束贈呈



交通状況



— 工事担当者よりひとこと —



工事を終えた感想

工程を短縮する為、休日作業及び早出・残業を実施しましたが、無事故・無災害で仮橋が完成して正直ほっとしています。頑張ってくれた職員及び作業員にホント感謝です。

工事期間中大変だった事

安全管理と工程確保の両立を図るという点で大変でした。（工程を急ぐあまりに災害復旧工事で事故を起こしたら何もしないの。）

最後に、発注者及び明和土木さんを始めとする地元建設会社の皆様にご指導、ご協力頂きまして本当にありがとうございました。

（東亜建設工業(株) 現場代理人）



工事を終えた感想

7月10日に無事、完成を迎えられて、ほっとしています。また、通行開始により流通ルートの短縮に貢献できた事に感謝しています。

工事期間中大変だった事

工事期間中は、日々の工程管理に追われ、多くの人達に

多大な負担・御迷惑をおかけしました事、この場をかりて陳謝すると共にご協力いただき本当にありがとうございました。

（株明和土木 現場代理人）

お知らせ 震災後より、「高田道路・吉浜道路だより」の号外として、災害復旧工事の進捗状況等を紙面でお知らせしてきましたが、今回、国道45号気仙大橋の仮橋が通行可能となり、復旧工事の一つの区切りを迎えたことから、「国道45号災害復旧だより」は今号をもって一旦お休みとさせていただきます。今後も復旧工事は行って参りますが、また皆様にお知らせすることがありましたら、そのつど発行していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

ご意見・ご感想を
お寄せください。

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所 大船渡建設監督官室
〒022-0006 岩手県大船渡市立根町字中野27番地 TEL:0192(27)7615 FAX:0192(27)8399
URL http://www.thr.mlit.go.jp/sanriku/10_iji/ofunato/daikan/index.html

大船渡建設監督官室

検索